

平成12年10月

セブン-イレブン、使用後のユニフォームの リサイクルを実現 ～循環型リサイクルシステム「エコログ・リサイクリング・ネットワーク」を採用 ～

株式会社セブン-イレブン・ジャパンでは、循環型リサイクルシステムである『エコログ・リサイクリング・ネットワーク』（以下、『エコログ』と略します）を採用し、セブン-イレブン加盟店で使用するユニフォームについて、使用後のリサイクルを実現します。

今回セブン-イレブンが採用する『エコログ』は、リサイクルを目的とした企業でネットワークされる生産－販売－回収－再生の循環型リサイクルシステムで、その運営は株式会社エコログ・リサイクリング・ジャパンが行っています。セブン-イレブンのお店で着用されているユニフォームを、生地・ボタンなどポリエステル100%の素材で作製し、使用後のユニフォームはボタンやファスナー、芯地、中綿等に再生されリサイクル・再利用されることになります。

今回のセブン-イレブンの『エコログ』の採用は、『エコログ』製品における過去最大規模の循環型リサイクルへの取り組みとなります。

セブン-イレブン・ジャパンは、1991年に社内関連各部署責任者で構成される「環境対策プロジェクト」を、1993年には「セブン-イレブンみどりの基金」を発足させ、環境対策・社会貢献に取り組んでまいりました。リサイクル分野については、店頭ゴミ箱に捨てられたビンや缶、および店舗から出るダンボールについて、セブン-イレブン独自の廃棄物回収システム「エコ物流」を通じてリサイクル等を行っております。また、お弁当やお惣菜の工場から出る生ゴミや、お店での販売期限切れ食品などを、飼料原料としてリサイクルする試みにも挑戦しています。昨今では、環境問題への関心が益々高まり、できるだけゴミを減らしたり、捨てずに再利用しようという動きも活発になってきています。セブン-イレブンは今後とも循環型リサイクルへの取り組みを進めてまいります。

実施概要

- 1.導入時期 2000年10月より
※現ユニフォームの在庫が無くなり次第、新ユニフォームに自動的に切り替えいたします。
- 2.素材について ポリエステル100%
※リサイクルを容易にするために、表地、裏地、芯地、ボタン等ポリエステル100%の素材からつくられたユニフォームとなっています。
※色、デザイン、サイズ等の変更はありません。
- 3.使用予定数 年間約12万着
- 4.その他 新ユニフォームには、『エコログ』のレーベルがついています。使用後の回収・リサイクル費用は事前に製品購入費用に付加しており、このレーベルがリサイクルを保証するものとなっています。

以上

資料

● 株式会社エコログ・リサイクリング・ジャパンについて

- ・社名 株式会社エコログ・リサイクリング・ジャパン
- ・所在地 広島県福山市草戸町3-12-5
- ・代表者 代表取締役 和田 敏男
- ・設立 平成6年(1994年)3月
- ・資本金 1億2000万円
- ・事業内容 衣料品の製造からリサイクルされるまで、途切れることのないリサイクリングシステムを構築。すでにポリエステル100%製品分野ではリサイクル実施のための「エコログ・リサイクリング・ネットワーク」を形成し、製造から販売、回収、再生を行う。また、環境先進国ドイツの「エコログ・リサイクリング GmbH」社と業務提携を行い、両社で地球規模の繊維製品リサイクルネットワークの構築を目指す。エコログ・リサイクリング・ジャパンは、日本・中国を含めて東アジア全域を担当します。

・エコログ・リサイクリング・ネットワークについて

「エコログ」商品は、『リサイクルがより容易に行える商品』をコンセプトに、同ネットワークが認定した資材サプライヤーやアパレルメーカーが、厳しい品質管理のもとに生産され、販売者から消費者の手に渡ります。そして、不要となった商品は消費者から販売店に返却していただくことで回収され、エコログ社にて再生用の粒（ペレット）になり、完全にリサイクルされることとなります。「エコログ」商品の生産から販売・回収・再生へと至るネットワークは、メーカーと販売店と消費者という、自然を愛する人々のパートナーシップに支えられてはじめて、連続するリサイクルの輪を形成することができるのです。

・幹事会員 株式会社ブルーロック

(出資会社) 協同組合福山アパレルセンター

伊藤忠商事株式会社

株式会社アイリス

東レ株式会社

株式会社ワッツ（ABC順）

・ロゴマーク



マークの意味: 植物は二酸化炭素と、根から吸収した水分をもとに太陽の光による光合成によって成長していく。やがて木々は葉を落とし、草花は枯れ、土の養分となる。そして、また根から養分を吸収して新しい生命を育む。植物は余分な廃棄物を生ずることなく、100%リサイクルすることによって、新しく生まれ変わっている。これがエコログの求める精神であり、同じ素材を使って衣服やボタンを作ればゴミを出さずに効果的に何度でも再生ができるシステムのネットワークを実現する。

以上